

《会議録》

- 〔会議名称〕 第101回 市川市廃棄物減量等推進審議会
- 〔開催日時〕 令和8年1月29日（木）14時00分～15時00分
- 〔開催場所〕 市川市勤労福祉センター 3階 第2会議室
- 〔出席者〕 伊藤康会長、松本定子副会長、稲葉健二委員、
前野安行委員、安東紀美代委員、井上好子委員、篠原武義委員、
藤城博樹委員、宮方英二委員
（以上9名）
- 〔事務局等〕
- | | |
|----------------|--|
| (1)環境部 | 佐原部長、佐久間次長 |
| (2)総合環境課 | 西倉課長、的場主幹、小林主幹、
福元副主幹、渋谷副主幹、土橋主任、
横地主任主事、春原主任主事、川井主事 |
| (3)自然環境課 | 金森主幹 |
| (4)清掃事業課 | 青田課長、永嶋主幹、大坪主幹 |
| (5)クリーンセンター建設課 | 矢崎副参事 |
| (6)クリーンセンター | 北井所長、浅尾主幹 |
- 〔傍聴者〕 0名
- 〔議題〕 (1)ペットボトル分別収集について【報告】
(2)リチウムイオン電池類の排出にかかる啓発強化【報告】
- 〔配付資料〕 資料1 ペットボトル分別収集について
当日配付資料1 ペットボトル分別収集リーフレット
当日配付資料2 前回審議会での説明との変更点
- 〔会議概要〕 配付した資料に基づき、事務局から説明及び報告を行い、これに対して各委員が意見や質問を申し述べる形式で審議会を進めた。

[会議詳細]

【開会】

午後 2 時 00 分

伊藤会長	<p>ただいまから、令和 7 年度第 3 回市川市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。</p> <p>本日の会議を始めるにあたって、事務局から報告事項がありましたらお願いいたします。</p>
的場主幹	<p>本日の会議につきましては、石原委員、池谷委員、宮崎委員、宇仁菅委員、武藤委員、及川委員から欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>また、出席予定でまだお見えになっていない委員が 1 名いらっしゃいます。</p> <p>委員 15 名の方の半数以上がご出席されていますので、当審議会規則第 3 条第 2 項に定める会議開催の要件を満たしており、本会議は成立いたします。</p> <p>次に、本日の審議会の公開・非公開の取り扱いにつきましては、本日の議題の中には、非公開情報が含まれておりませんので、市川市審議会等の会議の公開に関する指針では、公開の扱いとなっております。</p> <p>以上でございます。</p>
伊藤会長	<p>事務局からご報告いただいたとおり、本日の会議に関し、公開することとしてよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">—各委員「異議なし」の声で承認—</p> <p>それでは公開することといたします。</p> <p>傍聴希望者がいましたら、入室してください。</p>
的場主幹	<p>本日傍聴希望の方は、いらっしゃいません。</p>
伊藤会長	<p>議題に先立ち、佐原環境部長より今回の審議会の開催について、説明をお願いします。</p>
佐原部長	<p>本日はお忙しいなかご出席いただきありがとうございます。</p> <p>今回の審議会開催に至った経緯、1 月 13 日に田中市長により記者発表された内容でもございます、ペットボトル分別収集開始の前倒しについてご説明させていただきます。よろしく願いいたします。</p> <p>ペットボトル分別収集については、これまで複数回にわたりこの審議会</p>

<p>伊藤会長</p> <p>伊藤会長</p>	<p>で皆様方にご検討いただきました。</p> <p>前回、令和7年11月11日に行いました審議会では、令和8年度中の分別収集の開始を目指すこと、そこに向けては市民への周知期間などさまざまな課題もあることから、今後しっかり対応していきたい、としていました。</p> <p>その中で約1年間の前倒しとした理由となります。</p> <p>現在、市川市で行っていますペットボトルとプラスチック製容器包装の混合収集につきまして、中間処理施設での分別を経ましてリサイクル施設での資源化を行っておりますが、この過程の中でリチウムイオン電池類を原因とした発煙、発火トラブルが多く発生をしております。</p> <p>本市では令和6年4月からの小型充電式電池類の分別収集、市民への啓発、および中間処理施設での分別作業の強化など、リチウムイオン電池類対応策を行ってきましたが、発煙、発火トラブルの減少には結びつきませんでした。</p> <p>このことから、引取り先であります日本容器包装リサイクル協会より、前回の廃棄物減量等推進審議会以降に令和7年度分および令和8年度分の市で分別したプラスチック製容器包装の引取りの留保および拒否といった対応がされ、現時点では、プラスチック製容器包装はクリーンセンターで焼却処分をしております。</p> <p>この中間処理施設での分別作業において、リチウムイオン電池類を取り除くことが出来ない原因は、ペットボトルとプラスチック製容器包装の混合収集にあるため、田中市長より強いご意見をいただき、これまで審議会で内定をいただいた予定を早め、ペットボトル分別収集をこの4月1日にスタートすることといたしました。</p> <p>現在、このことについては4月1日以降、市民に混乱が生じないように環境部全体で取り組んでいます。</p> <p>これまでご審議いただいていた委員の皆様には、大変失礼な経緯となつてしまい申し訳ありませんが、この後対応方法など詳細な説明もございませんので、本日は忌憚のないご意見をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>【議題】資料1、当日配付資料1、当日配付資料2</p> <p>(1) ペットボトル分別収集について</p> <p>(2) リチウムイオン電池類の排出にかかる啓発強化</p> <p>それでは議題に移ります。</p> <p>(1) ペットボトルの分別収集の開始について、および、(2) リチウム</p>
-------------------------	--

<p>西倉課長</p>	<p>イオン電池類の排出にかかる啓発強化について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>ペットボトルの分別収集については、これまで令和9年2月頃に開始予定としてスケジュール案をお示ししてきましたが、冒頭でご説明しました背景を踏まえ、このたび、ペットボトルの引き取り業者や収集業者との調整が整ったこと、またリチウムイオン電池類の混入による収集や処理の過程での発火を防ぐため、中間処理施設での選別を容易にするなどの早急な対策が必要であることを踏まえ、当初の予定を早め、令和8年4月より実施することとしましたので、資料1を基に説明させていただきます。</p> <p>資料1をお願いいたします。</p> <p>ペットボトルの分別収集についてです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. ペットボトルの分別収集 3. リチウムイオン電池類の排出方法の啓発強化 <p>の順にご説明させていただきます。</p> <p>はじめに、今回の実施にあたっての概要ですが、2点ございます。</p> <p>1点目として本市では、環境先進都市の実現に向けて、資源化をさらに促進するとともに、ペットボトルとプラスチック製容器包装を一緒に収集する際に課題となっているリチウムイオン電池類などの混入を防ぐことなどをふまえて、当初の予定を早め、令和8年4月からペットボトルの分別収集を開始することといたしました。</p> <p>2点目として、リチウムイオン電池類の間違った排出は、収集や処理の過程での発煙や発火につながる恐れがあることから、適切な排出方法を改めて周知いたします。</p> <p>続けて、これらを踏まえて実施する 2. ペットボトルの分別収集についてですが、</p> <p>(1) 開始日は、令和8年4月1日より市内全域でペットボトルの分別収集を開始いたします。</p> <p>令和8年3月から、各集積所に順次ネット袋を配布し、4月開始に向け市民の皆様慣れていただけるよう、届いた集積所から使っていただき、ネット袋での収集を開始いたします。</p> <p>(2) 収集曜日については、これまでと変更はありません。</p> <p>(3) 収集方法については、集積所に収集用のネット袋を設置し、ペットボトルのみを収集します。ネット袋には、キャップやラベルをはずしたペットボトルを入れてください。</p>
-------------	--

右の2枚の写真をご覧ください。

左側の写真は、ネット袋を設置したごみ集積所の様子です。

右側の写真は、キャップやラベルをはずした状態のペットボトルを入れたネット袋です。

ペットボトルの分別収集を開始した後の集積所は、このようなイメージです。

(4) 事前準備としては、1月より周知を始め、ネットの設置など準備を進めます。

先ほども収集曜日についてご説明いたしましたが、プラスチック製容器包装の収集曜日と排出方法の変更はございません。

当日配付資料1をご覧ください。

周知の一例をご紹介します。

こちらは、ペットボトル分別収集をお知らせするリーフレットで、2月より全戸配布の予定です。

このリーフレットでは、ペットボトルの出し方などをお知らせするとともに、市民説明会のご案内をいたします。

市民説明会は公民館等での開催を予定しており、こちらでペットボトルを分別収集するに至った経緯やペットボトルの出し方等をご説明いたします。

また、より多くの方にご理解をいただくため、市ウェブサイトにも説明会で使用する資料等を掲載いたします。

資料1にお戻りください。

3.リチウムイオン電池類の排出方法の啓発強化についてです。

リチウムイオン電池類は、モバイルバッテリー、電子タバコ、スマートフォン、ハンディファンなど私たちの生活に身近な製品に内蔵されていますが、誤った排出方法により、発煙や発火につながる恐れがあります。

市では、リチウムイオン電池類の排出方法について、広報紙や市公式ウェブサイト等の活用に加え、市民への説明会の開催や公共施設において啓発用排出袋を配布するなど周知を強化してまいります。

続けて、当日配付資料2をご覧ください。

前回審議会での説明との変更点について整理をさせていただきます。

前回11月11日の本審議会において事務局側が提案してきました説明と、実際の今後の実施内容につきまして、変更点としては3点ございます。表をご覧ください。

	<p>1. 開始時期 2. 収集日 3. 周知期間になります。 順番にご説明いたします。</p> <p>1 点目の開始時期です。 これまで、令和 9 年 2 月開始予定と説明してまいりましたが、令和 8 年 4 月開始に変更となりました。 変更理由は、少しでも早いリチウムイオン電池類の混入防止でございます。</p> <p>本日の審議会の冒頭でも申しました通り、本市のプラスチック製容器包装のベールにリチウムイオン電池が混入するケースが多発し、日本容器包装リサイクル協会より早急な改善が求められていたことから、4 月からペットボトルの分別収集を開始する必要が生じたため変更したものです。</p> <p>2 点目は収集日です。 これまで、紙類・布類と同日の収集曜日と説明してまいりましたが、これまでどおりプラスチック製容器包装と同日に変更となりました。 変更理由は、収集作業の効率化および市民への影響を再検討したことによるものでございます。</p> <p>開始時期の変更に伴い、当初想定していた収集車両の手配が困難となり、効率化を重視する必要があったこと、また、市民への影響を再検討した結果、限りある周知期間内で市民が間違えずにペットボトルを排出できる曜日にする必要があったためです。</p> <p>3 点目は周知期間です。 これまで、6 か月程度と説明してまいりましたが、2 か月半程度に変更となりました。 変更理由は、丁寧に周知することで開始時期を前倒し可能と判断したためでございます。</p> <p>こうした周知については、次の市民周知の内容をご覧ください。 主な周知として、(1) から (6) までそれぞれの内容と期間を挙げております。</p> <p>(1) から順に申し上げます。</p> <p>(1) 自治会連合協議会 14 地区会長への説明 1/19 から 1/30 の実施 (2) リーフレットの全戸配布 2/2 から 2/26 の実施 (3) 自治会配布 こちらは 2 段階になっておりまして、 ① 掲示板へのポスター貼付依頼 2/18 から 2/20 の実施 ② じゅんかんニュース (特集号) 回覧依頼 3/4 から 3/6 の実施 (4) 動画を活用した周知 媒体は市公式ウェブ、SNS 等 2/6 から 配信開始予定 (5) 個別説明会 17 回 全公民館および第 1 庁舎にて開催</p>
--	---

	<p style="text-align: right;">2/28 から 3/8 の実施</p> <p>(6) ごみ分別アプリからの周知 2/2 から案内開始予定</p> <p>また、この他に広報いちかわ、市内デジタルサイネージ、第1庁舎電光掲示板の活用等による周知のほか、公共施設や自治会館の空きスペース等を活用した拠点回収場所の増設や、ネット袋が配布された集積所から順次ご利用いただける、3月からのプレ収集を予定しております。</p> <p>このように市民に対して丁寧な周知に努め、4月からのペットボトルの分別収集開始に向けて進めてまいります。</p> <p>説明は以上です。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまの議題について、ご質問ご意見がありましたら、お願いいたします。</p>
安東委員	<p>(5) 個別説明会ですが、3月8日までに説明会を終了するというのですか。</p>
西倉課長	<p>個別説明会は、2月28日から3月8日の間で17回実施予定です。</p>
安東委員	<p>自治会館に来ていただいて説明を受けることもできますか。</p>
西倉課長	<p>ご要望があれば、そのような対応も考えていきたいと思っております。</p>
安東委員	<p>自治会館はだいたい7、80人ぐらい入ります。地域の方は公民館に行くよりは近いかなど。</p> <p>そのようなこともありということですか。</p>
西倉課長	<p>ご要望があれば、対応したいと考えております。</p>
安東委員	<p>日にちを早目にお伝えした方がいいですね。</p>
西倉課長	<p>そうですね。早ければ早いほど、調整がしやすいかと思えます。</p>
安東委員	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
伊藤会長	<p>他にございますか。</p>

藤城委員	<p>集積所について、ごみストッカーがある場所や、資料1にあるような看板がある場所であれば、ネットをひっかけるなり結ぶなりして設置ができると思うのですが、それ以外の何もない場所や戸別にごみを出しているような場所では、どのようにネットを設置、管理していくのでしょうか。</p>
西倉課長	<p>基本的には、カラスよけネットの管理の考え方と同様に扱っていただければと思っております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p>
井上委員	<p>説明会ですが、ここに書いてある場所以外ではやらないのですか。私は大町なのですが、書いていないですね。</p>
西倉課長	<p>説明会に関しましては、会場は16箇所、第1庁舎で2回開催しますので、合計17回の開催を予定しております。</p> <p>その他にもペットボトル分別収集リーフレットを全戸配布し、周知してまいります。</p>
井上委員	<p>全戸配布とは当日配付資料1のことですか。</p>
西倉課長	<p>はい。こちらの当日配布資料1を全戸配布します。</p> <p>併せてこちらの右上にも記載しておりますが、説明会と同じ内容を動画等で配信いたしますので、先ほど自治会館での説明会のご要望もございましたが、説明会にお越しになれない方で、ネット環境が整う方はこちらをご覧頂ければと思います。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p>
前野委員	<p>具体的な収集について、今、重要なお知らせを見ましたが、実際にペットボトルをお出しになる方は、例えばビニール袋に入れるなどして持ってきて、ビニール袋ごとネット袋に入れてしまうのではないかと思います。</p> <p>私のところで、資源物としてビンやカンを集めるコーナーがありますが、ビンやカンをビニール袋に入れて持ってきて、そのままぽんと入れられています。</p> <p>それはやめてください、ということはもちろん書かれていますが、安易に出来るということですので。</p> <p>お知らせに、「これはやめてください。」ということをきちんと入れてお</p>

	<p>かないと、ペットボトルを出す人は、自宅で分別して、袋に入れて集積所に持ってきて、そのままネット袋に入れてしまいます。</p> <p>それで差し支えなければよいのですが、やはり差し支えが出てくるのではないかと思います</p> <p>そのような点も啓発するにあたり、最初からアピールしていただければと思います。よろしくお願いします。</p>
西倉課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>啓発を行うなかで、今後いろいろと発信していく場面もありますので、このようなことを含めて考えていきたいと思います。</p>
伊藤会長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
藤城委員	<p>ペットボトルとプラスチック製容器包装の搬入先は、今までと同じなのでしょうか。</p>
佐久間次長	<p>ペットボトルについては、今後は別の搬入先を考えております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。他によろしいでしょうか。</p>
稲葉委員	<p>何点かありますが、まず、今、前野委員がお話しされたように、集積所に袋で持ってこられて、そのまま置いていく方も当然、想定される、と。</p> <p>その場合、収集する方たちはそれを開けてくれるのか、そのまま持っていくのかによっても、次に改善されない可能性も十分あるので、袋を開けてペットボトルをネットに入れてもらえるよう、例えば、啓発のポスターをネット袋自体にも貼り付けるとか、こういうことはだめだ、ということを開発する方法は考えられますか。</p>
西倉課長	<p>ネット袋に貼るお知らせの文案は現在検討しているところで、今のお話と併せて検討しながら周知していくことは可能と考えております。</p>
稲葉委員	<p>ペットボトルはかさばるので、1本2本を手で持ってくることはほとんどなく、袋に入れて持ってくると考えられるので、それをもう一度自宅に持ち帰ってもらうことにしないと。</p> <p>そのまま置いてかれることも迷惑ですし、以前お答えいただいたように、その袋を割く作業が手間になるということなので、ネット袋に直に入れてもらう工夫をしないと、懸念される点はすごく多いのかなと思っています。</p>

<p>佐久間次長</p>	<p>ます。</p> <p>蓋はプラスチック製容器包装類に入れていますが、蓋だけを水平リサイクルするという話もあったと思うのですが、これについてはどのように考えますか。</p> <p>まず、袋のまま出してしまう方がいるのではないかという点については、掲示板にお知らせを貼ることやネット袋自体にお知らせを表示することを考えております。</p> <p>拠点回収では綺麗な状態のペットボトルがたくさん集まっています。</p> <p>ラベルとキャップを外してネット袋に入れるので、最初のうちはなかなか根付かないかもしれませんが、ネット袋に綺麗なものが入っているという状態を市民の皆さんに見ていただくことでご理解をいただけるものと考えています。</p> <p>そして、2つ目の蓋の水平リサイクルについては、最終的に社会福祉協議会にお願いして、また活用していただくという流れになっておりますので、蓋だけを別に集めるために、まずは拠点回収から始めたいと思っております。</p>
<p>稲葉委員</p>	<p>わかりました。</p> <p>ネット袋を出すタイミングを一番懸念しているのですが、例えば、常時ネット袋が置かれている場合、普段から入れていく人がいることが想定されます。</p> <p>ですから、集積所を管理している方たちが前の日にネット袋を出すなどといったことまで管理を徹底していかないと。</p> <p>常時ネット袋が置いてあることで、いつでも入れられるのは便利な反面、集積所がいつもあまり片づいていない状態を生むのではないかと思います。これに対しては、市はどのように進めるのでしょうか。</p>
<p>佐久間次長</p>	<p>ネット袋を常時置いておくと、そこにペットボトルを常に入れられるので汚くなるのは、おっしゃる通りです。</p> <p>管理者の方がはっきりしている集積所では、ネット袋を朝出すとか、前の日の夜出しておくということで、おそらく管理されると思います。</p> <p>何も管理されていない場所については、おっしゃる通り、ネット袋を出しっ放しだと汚いものを入れてしまう、ペットボトルではないものも入ってしまうことはあるかと思います。</p> <p>まず、啓発をしっかりしていくことが第一なのですが、実際にこういう</p>

<p>稲葉委員</p>	<p>ふうに出されると困るのですという連絡が、恐らく我々の方にあると思っています。</p> <p>船橋市なども同様ですが、ネット袋を畳んでしまい、使う時に出すというところもあれば、住宅地など住んでいる方が特定される場合には集積所も落ち着いた状態になっているため、ネット袋を出しておいても大丈夫というところもあり、いろいろなパターンがあります。</p> <p>ですので、ケースバイケースにはなりますが、市としては、啓発していきますということと、実際に汚いという連絡をいただいた場合には、出し方のルールを話し合っ、いただくよう説明いたします。</p> <p>ここで終わりにしますが、自治会がいろいろな形で頑張っているところでは、ぜひ集団での拠点回収に進めた方が、例えば個別の集積所に出すよりはまとまりやすくなり、綺麗なペットボトルが集まる可能性が高まるのではないかと思います。</p> <p>これに対して、市はどのように考えますか。</p>
<p>西倉課長</p>	<p>狹隘道路等ネット袋での収集が難しいところがあることも十分考えられますので、そこをカバーする方法として、例えば自治会館などスペースがあるところにネット袋やボックスのようなものを置かせていただくというような対応を考えております。</p>
<p>伊藤会長</p>	<p>ありがとうございます。他にございますか。</p> <p>私からもよろしいでしょうか。すでに地区会長さんへの説明を開始されているとのことですが、何か具体的に懸念点とかご意見は出なかったのでしょうか。</p>
<p>西倉課長</p>	<p>やはり全てのところがネット袋で対応できるわけではない、というお話は伺っております。</p> <p>そこで今、自治会館等での拠点回収のお話をさせていただきましたが、できるだけペットボトルを出せない方がいないような環境を整えていきたいということで、ご説明をさせていただいております。</p>
<p>伊藤会長</p>	<p>ありがとうございます。他にご意見おっしゃっていない方があれば、では、前野委員お願いします。</p>
<p>前野委員</p>	<p>今、拠点回収の話が出ており、先ほどビンとカンの資源回収という話をさせていただきましたが、資源回収では、常時、それぞれの方が資源物、</p>

伊藤会長	<p>ビンやカンを持ってきて入れられます。</p> <p>1つ1つのごみ集積所での収集ももちろん必要だと思いますが、稲葉委員が言われたように、常時捨てるという人もいると思うので、そういう人たちが利用できるような形で、積極的に拠点を設置し啓発していただくのは良いのではないかと思います。</p> <p>もちろん、拠点を設置していただくということになれば、それは各自治会の会長さんが各自治会に徹底して周知するという事は可能だと思いますので、拠点の設置を積極的に考えていただければと考えています。</p>
西倉課長	<p>ありがとうございます。事務局、いかがでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。現状でどのように対応するかという方法を、皆さんにお示ししている中で、いろいろな声がこの後、上がってくると思います。道路事情や、出しやすい環境が整っているところや整っていないところなど、いろいろなお話が出てくると思いますので、そういったお話を伺いながら、ご要望と対応できることを相談させていただき中で、できるだけ便利な出し方、綺麗なごみの出し方ができるような環境を整えられたらと考えております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。では、次長お願いいたします。</p>
佐久間次長	<p>補足ですが、今回14地区の会長にご説明する際に、自治会館などもし場所があれば、そういう拠点回収場所を1ヶ所でもいいので増やしていただけないかというお話をしています。この後、説明会や全戸配布を実施していく中でも、様々な問い合わせがあると思います。</p> <p>いきなり227全ての自治会に拠点を設置するのは、ちょっと難しいですが、できれば場所のあるところから、拠点の回収場所として1ヶ所でもいいので出してくださいということで、市でも取り組みを進めたいと思っております。</p> <p>もう1つ補足ですが、先ほどのネット袋が置けないところもあるというご指摘については、そういった拠点が近くにあれば、より助かると思いますし、この拠点は市川市の場合非常に重要なポイントであると認識しておりますので、そこは強化したいと考えております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p>
井上委員	<p>確認ですが、ネット袋はどこに配られますか。</p>

	<p>カラスネットは市役所に取りに行きましたが、今回のネット袋はどのように配られる予定ですか。</p>
西倉課長	<p>初めての取組みになりますので、最初は出し方などのご案内と一緒に集積所に置かせていただくところからスタートする予定です。</p>
井上委員	<p>市役所が配るのですか。</p>
西倉課長	<p>はい。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。</p>
松本委員	<p>私の地域では戸建てが多く集合住宅は少なく、現在自宅の前に自分だけのスペースで収集をしてもらっています。その場合、ネット袋はどうするのでしょうか。</p> <p>例えば、近くに地域共生課の管轄している「いきいきセンター」があり、そこが広いので、ペットボトルの回収ネット袋を置かせてもらって、地域の人が利用できるようなればと思います。そういう個別のお願いも出来るのでしょうか。</p>
西倉課長	<p>拠点回収の場所は、公共施設や自治会館などを想定していますが、いろいろな施設の承諾が得られれば、可能かと考えています。</p> <p>船橋市でもペットボトルのネット収集をしており、非常に狭い道路なども見てきましたが、それぞれにうまく工夫をされていた印象です。道路の邪魔にならないよう多少は民有地に入れて置き場所にしていたり、電柱をうまく利用していたり、片付ける時もネットを道路の邪魔にならないように管理している方たちがきれいに畳んでいたりと、電柱にボックスを付けて常時置いているところもありました。</p> <p>それらを参考にしながら、場所によってはその地域の方々の取組み次第でうまく管理出来るのではないかと考えています。</p> <p>一方で、それでは対応できない場合は、拠点回収でカバーできるよう対応したいと考えております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございます。他にございますか。</p>
藤城委員	<p>現在、プラスチック製容器包装類の収集で、すごく風が強い日は生ごみと違って軽いものなので、道路の真ん中まで飛んでいったり、それが踏ま</p>

<p>西倉課長</p>	<p>れて道に広がっていたりする光景を見かけます。</p> <p>今後、そこからペットボトルが抜けることによって、より袋が軽くなり、風ですぐ飛んでしまうような状況になると思います。カラスネットなどを使って対策はできると思うのですが、全部が全部カラスネットのある集積所ではなく、大体半分ぐらいはそのままむき出しの状態になるのではないかと懸念があります。</p> <p>対策などがあればしていただけると、住民の方や収集の方が、かなり助かるのではないかと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>おっしゃる通り、風のことは我々も懸念しておりますので、いろんな対処方法を考えなければいけないと思いますが、まずは啓発をしっかりとやるべきであると考えています。</p> <p>繰り返しになりますが、船橋市の状況を見ても、それぞれの集積所を管理する方たちが、自分たちで綺麗な環境を整えるため、ネットにおもりをつけて飛ばないようにするなど様々な工夫をされていました。</p> <p>そのようなご協力を呼びかけていくことは必要だと思っております。</p>
<p>伊藤会長</p>	<p>ありがとうございます。他にご質問ご意見ありますでしょうか。</p> <p>それでは、追加のご質問ご意見がないようですので、令和7年度第3回市川市廃棄物減量等推進審議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>

(閉会：午後3時00分)

令和8年3月28日